



城南中だより

舞鶴市立城南中学校
令和5年6月1日発行
第3号 通算665号

<http://jonan-maizuru.edumap.jp/> TEL 75-0137



深緑の候 保護者・地域の皆様におかれましては、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。大型連休から始まった5月は、初のCBT〈タブレット情報端末を活用したテスト〉「学びのパスポート」(京都府の学力状況調査)の円滑な実施と校外活動・総合的な学習が大きな山場でした。



「学びのパスポート」は、CBTと親和性の高いIRT(適応型テスト)を組み合わせることで生徒個人の学習状況を継続的に経年で把握する精度を高めたテストです。学びに向かう意欲や粘り強さなど数値化しにくかった『非認知能力』と、正答数の合計など従来から数値化して捉えてきた『認知能力』との一体的な育成を目指して、分析データを日々の学習活動に効果的に反映させます。

学びのパスポート

5月の山場の二つ目は、中学校の一大行事の一つである修学旅行の大成功をはじめ、総合的な学習の深化に向けて舞鶴市役所の地域づくり支援課から講師をお招きして事前にじっくりと学ぶ取組や、本格的な飯ごう炊さんを伴う野外活動・校外学習の充実です。目標に沿って計画した活動を展開し、それぞれ結実させて5月を締めくくりました。

力を合わせて成功させた喜びは、次への意欲につながります。また、成功の陰にある丁寧な準備や調整・とっさの工夫や気配りに改めて思いをはせるとともに、「失敗は成功の元」の言葉通り、課題点も財産として「ふるさと舞鶴を愛し、夢に向かって将来を切り拓く力の育成」に活かします。

「ご機嫌」な大人に♪

かの文豪ゲーテは“人間の最大の罪は不機嫌である”と言いました。生きていくうえで正当な怒りのエネルギーも後悔も用心もまた大切ですが、誰しも日々「ご機嫌麗しく」ありたいと望みます。そして、叶ったり叶わなかったりではないでしょうか。

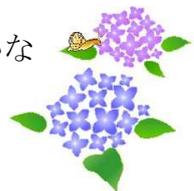
「笑う門には福来たる」の言葉通り肯定的に過ごすことの効能は時代を問わず謳われ、「笑い与健康」や学校・職場等での「意欲と成果」、「相互の関係性と効率」等々、たくさん事例が紹介されています。

「大人になる」とは、自己決定できること。結果に責任をもつこと。豊かに学び、熟慮し、幅広く見渡してバランスよく判断し、適切に実行できることが「大人の要素」であるといわれます。協働してお互いのご機嫌にコミットする円熟した大人への道のりは続きます。

6月は校区一斉あいさつ運動から始まります。1学期末に向けた学びの集大成の月でもあります。また、安定した学習環境に不可欠な、いじめの未然防止や早期発見・早期解決に生かすためのアンケートや、日々の生活を改めて振り返り何でも相談できる教育相談週間(二者懇談会)・生徒会本部役員改選や、文化芸術系・体育系の各種大会に向けた仕上げなどが予定されています。

本格的な梅雨の時期に入りますが、健康・安全に配慮しながら彩り豊かな深緑のように深く学び、力を増すことが6月の目当てです

保護者・地域の皆様方のかかわらぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



校長 福本 浩介 教職員一同

より良い学校教育で、より良い社会をつくる